

2018~2019年度国際ロータリー会長  
バリー・ラシン

福岡東南ロータリークラブ

会長 矢頭美世子  
副会長 佐々木健一  
幹事 鬼倉 潔

2018~2019年度 国際ロータリーのテーマ



インスピレーションになる

“BE THE INSPIRATION”

# 週報

創 立 / 昭和 45年 2月 6日

事 務 所 / 福岡市博多区住吉1-2-82 グランドハイアット福岡5F  
TEL 092 (283) 8878 FAX 092 (283) 8871

E-mail : [ftonanro@tempo.ocn.ne.jp](mailto:ftonanro@tempo.ocn.ne.jp)

HP : <http://fukuoka-serc.org>

例 会 場 / グランドハイアット福岡 TEL 092 (282) 1234

例 会 日 / 毎週金曜日 12:30

## ■ 本日の例会プログラム

- ロータリーソング(四つのテスト)
- 会長の時間 ゲスト・ビジター紹介
- 会務報告
- 各委員会報告
- 誕生祝
- 卓話

「SNS(LINE)の上手な使い方」

会員 山崎 正幸 君  
(九電ビジネスソリューションズ株式会社  
代表取締役社長)

## ■ 次回卓話(2月15日)予定

「福島第一原発事故に  
自衛隊はどのように対応したか？」

三井住友海上火災保険株式会社  
顧問 宮島 俊信 様

## ■ 前回例会の記録(2月1日)

◇出席報告

出席委員長

当 日	2月 1日	前々回	1月18日
会員 総数	73名	会員 総数	73名
免除会員数(11名中)	7名	免除会員数(11名中)	2名
出席会員数	46名	出席会員数	39名
ゲ ス ト	0名	メークアップ	21名
ビ ジ ャ ー	3名	欠席会員数	2名
合 計	56名	合 計	64名
出 席 率	76. 81%	修正出席率	96. 88%

## 会長報告

・先週の土日は、遠流茶道の点初めがあり、小堀宗実家元が約200名のお客さまのおもてなしをおこないました。そのお世話役・事務局を務め、とてもたいへんな週末でした。  
・そんな中、土曜日は、第4グループのインターシティミーティングに参加してきました。  
・IMの中で「私たちのクラブはこんなクラブ」という発表があり、皆さんの活動について思いのたけを発表しました。  
・「ハーモニカフレンズによる慰問演奏」のこと、アクトと共同で行っている「福岡マラソンでのボランティア活動」のこと、地区補助金を利用した「福岡市立子ども病院への訓練器具寄贈」のこと、「ネパールプロジェクト」のこと、昨年立ち上げた「長期計画委員会設立」のこと、来年迎える「創立50周年記念事業」で櫻井良子さんのご講演をはじめ、いろいろな事業の準備をしていること、「台北中央RCとの姉妹クラブ提携」のこと・・・他のクラブはビデオ映像を使うところもありましたが、日頃の皆さんの活動状況を、大きな声で熱意を込めてお話ししました。  
・審査の結果、なんと見事に「ガバナー賞」を頂きました。  
・他のクラブの発表を聞いて率直に感じたことは、東南RCは多岐にわたって積極的に活動しているということ。  
・岡野ガバナーが掲げる「寛容と思いやり そして和の心」、当クラブの今年度のスローガンである「知り合い、学び合い、分かち合う」いろいろな考え方が重なってきた結果だと思えます。  
一歩先を見て動くという流れが定着していて、とても嬉しく思っています。  
・「ガバナー賞」を頂いたのも、皆さんのお蔭です。

●最も活動が顕著であった「ハーモニカフレンズ」に、この賞をお渡しいたします。ほんとうにありがとうございました。



## 平和と紛争予防／紛争解決月間

2月6日(水)当クラブ創立49年

1日 定例理事会(例会終了後)  
8日 誕生祝  
23日~28日  
世界理解と平和週間

ピアノ演奏曲

- 赤いサラファン / ロシア民謡
- 糸 / 中島みゆき
- ヒア・ゼア・アンド・エブリウェア / ビートルズ
- ともしび / ロシア民謡

今月の行事

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

## 幹事報告

- ・2月1日(金)例会終了後、2階如月にて定例理事会を開催します。理事会メンバーは出席ください。
- ・地区補助金を利用した訓練用具を寄贈致しましたので、理事会終了後に福岡市立子ども病院にて感謝状の贈呈式があります。
- ・米山記念奨学金寄付金並びにロータリー財団年次寄付をされている方に、確定申告用寄付金領収証を配布しておりますので確認ください。

## 次期幹事報告

- ・2月8日(金)例会終了後、2階ドローイングループにて次期理事会を開催します。次期理事会メンバーは出席ください。

## 各委員会報告

### <社会奉仕委員会 / 川添委員長>

今年度3回目のハーモニカフレンズ慰問演奏会を、2月9日(土)14時よりライフケア大手門にて開催致します。演奏会は年度4回行っています。今年度、まだ参加されていない方は、是非積極的に参加してください。

### <IT会報広報委員会 / 山崎委員長>

「ロータリーの友」と「月信」の2月号を配布しています。2月は、「平和と紛争予防／紛争解決月間」です。また、2月23日はロータリー創立記念日です。特集が組まれていますのでご一読ください。

### 【スマイル箱】ありがとうございました！

#### <例会運営委員会 / 南会員>

- 矢頭美世子君 第4グループインターシティミーティングにおいてガバナー賞を頂きました。皆様のお陰です。
- 的野 良次君 鬼倉さん、ご迷惑おかけ致します。
- 毛利 泰介君 メークアップが続きました。
- 漆間 道宏君、原田実樹宜君 早退します。

合計 6,000円

スマイル箱 1,300,000円

累計 515,000円 達成率 39.6%

## 卓話

### 「ふるさと納税による東峰村の支援について」



会員 木下敏之 君  
(福岡大学経済学部 教授)

- ・お礼  
昨年12月に東峰村へのふるさと納税について、ビラをお配りしたところ、たいへんなご協力をいただきました。ありがとうございます。
- ・自己紹介  
農林水産省で勤務した後、現在は福岡大学で皇紀をたどる「日本の歴史」を教えています。
- ・東峰村の状態  
人口は約2千人、税収1.5億円に対して歳出が15億円。地方交付金に依存している。一昨年7月の九州北部豪雨により大きな被害を蒙り、一步山の中に入れば倒木だらけの状態。河川や道路の修復は国の予算がつくが、山中の倒木整理は村が50%を負担⇔町の予算が不足。
- ・東峰村支援のきっかけ  
若手陶芸家の鬼山碧山さんから、東峰村の復興に向けて相談を受けた。ふるさと納税に積極的に取り組み、町の財政を立て直した佐賀県上峰町の武広町長と親交があり、東峰村復興にふるさと納税を活用できないかと考え、お手伝いをするに。
- ・東峰村のふるさと納税の進捗  
当初は本腰が入らず、産品もわずかで苦勞した。納税額はH28年度:70万円  
⇒H29年度:1千3百万円と劇的に増加。村をはじめ地元の陶芸家の方々の姿勢も変わり手応えを感じているところです。
- ・今後ともご支援をよろしくお願いします。

他ロータリークラブへメークアップをされ、やむを得ず早退しなければならない時は、幹事やS. A. A. に一言前もってお断りするのがエチケットです。ご協力ください。

会報委員会委員長 山崎正幸 副委員長 門岡慎治 委員: 川崎勝彦: 亀山みゆき: 伊藤岳史: 大格淳: 石田保之: 瀧澤信一郎